漢字の音訓

●音読み（音）

漢字の中国語での発音を元にした読み方を音読みという。

（例）花（カ）

音読みは単独では意味がわかりにくいものも多い。

次の場合は音読みであることが多い。（例外もある）

・「ン」（撥音（はつおん））が入る。　（例）本（ホン）　※例外・何（なん）　など

・小さい「ャ・ュ・ョ」が入る（拗音（ようおん））。　（例）朝（チョウ）

・ラ行で始まる。　（例）楽（ラク）

●訓読み（訓）

漢字が表す意味に基づいて、もともと日本語にあった言葉を当てはめた読み方を訓読みという。

（例）花（はな）

訓読みは単独でも意味がわかりやすいものが多い。

また、訓読みは送り仮名が付くものも多い。

漢字の中には、音読み・訓読みのどちらか一方でしか使われないものや、複数の音読み・訓読みがあるものもある。

（例）明　音　メイ・ミョウ
　　　　　訓　あか-るい・あき-らか・あ-ける・あ-くる　など

確認テスト

(1) 次の中から、――線部が音読みのものを選びなさい。

ア 役場に行く。 イ 道具を使う。
ウ 仲間と集(つど)う。 エ 宿屋を出る。

〔　　〕

(2) 次の中から、――線部が音読みのものを選びなさい。

ア 雪国への旅。 イ 友達からの話。
ウ 店内のお客。 エ 三枚のお皿。

〔　　〕

(3) 次の中から、――線部が訓読みのものを選びなさい。

ア 作品の題名。 イ わずかな空席。
ウ 二階の窓ぎわ。 エ 熱いお茶。

〔　　〕

(4) 次の中から、――線部が訓読みのものを選びなさい。

ア 動物 イ 穀物 ウ 着物 エ 荷物

〔　　〕

(5) 次の熟語の中から、漢字が二字とも音読みであるものを選びなさい。

ア 空気 イ 手順 ウ 残高 エ 真夏

〔　　〕

(6) 次の熟語の中から、漢字が二字とも訓読みであるものを選びなさい。

ア 番組 イ 片側 ウ 株券 エ 料理

〔　　〕